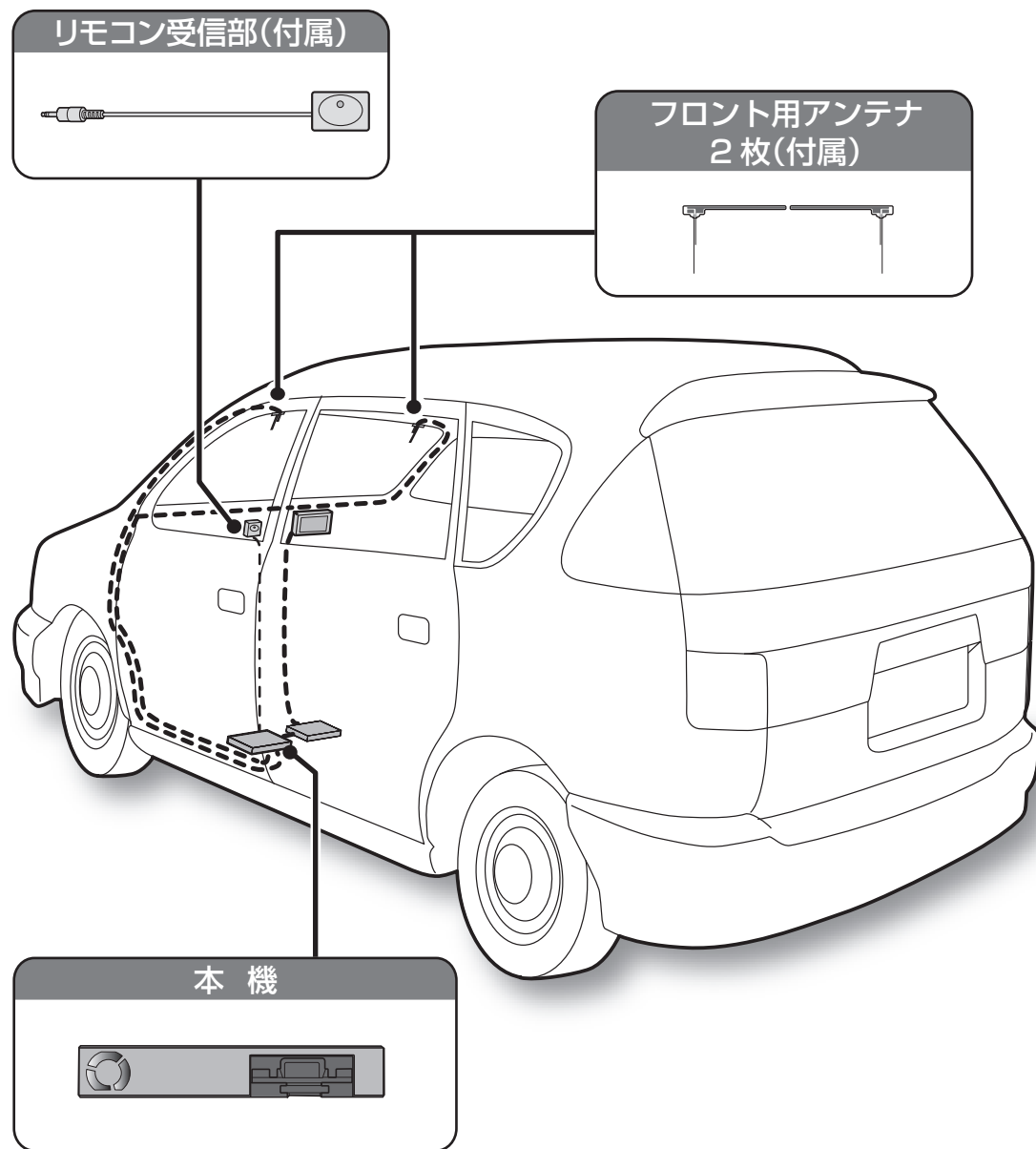


# 本機の設置と接続

本機をお使いになるには、専用のダイバーシティアンテナを2箇所にはり付ける必要があります。



- イラストにある地上デジタルチューナーの設置場所は一例です。
- アンテナのケーブルは約5 mです。チューナー本体は、ケーブルが届く範囲(前席の下など)で、設置してください。

## 取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、チューナー本体やコードを固定するテープ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 別売の機器でシステムアップする場合には、必ず指定品をお使いください。また、各機器の説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線されていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

## 作業の順序

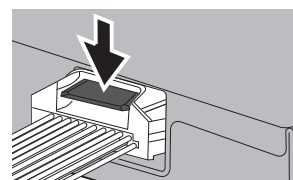
1. バッテリーの ⊖ 端子をはずす
2. 配線する
  - 他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
  - ショート事故防止のため、電源コードはその他の配線を完了し接続を確認したあとに配線してください。
3. 取り付ける
4. バッテリーの ⊖ 端子を元に戻す
  - 配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

## ロック付きコードの取りはずしかた

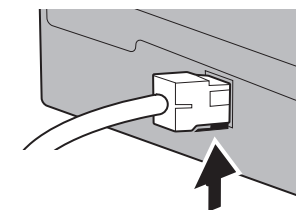
矢印の方向に押しながら、取りはずしてください。

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。  
※コード類は運転の邪魔にならないように市販のテープ等でまとめ、チューナー本体を市販の両面テープやマジックテープ等で、必ず固定してください。

・AV出力/電源ケーブル



・アンテナケーブル



## お願い

- 本機を設置するときは、通風孔をふさがないように取り付けてください。
- 以下のところには、取り付けないでください。故障の原因になります。
  - ・水のかかるところ
  - ・足で踏まれるところ
  - ・ほこりの多いところ
  - ・直射日光のあたるところ
  - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
  - ・カーペットの下など熱のこもるところ
  - ・本機を逆さまに取り付けしなければならないところ
- リモコン受信部をフロントガラスや保安部品\*の動作および確認を妨げる場所に設置しないでください。これらの場所にリモコン受信部を設置すると、保安基準に適合できません。  
※バックミラー、計器類、ホーンボタン、エアバックなど。